

1 はじめに

八代中体研は、稲岡博信会長（第六中学校）のもと18校、計28名で研究を進めている。今年度も「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒」を育成していくために、授業研究会や実技研修会、日頃の情報交換等を通して「運動の楽しさが広がる単元づくり」や「効果的なかかわり合いを促す教師の働きかけ」等について協議しながら、授業実践力向上に努めている。

2 研究テーマ

「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」
～メタ認知を効果的に働かせる保健体育学習をめざして～

3 研究組織

会 長 稲岡 博信 （第六）
理 事 長 久保田義久 （第五）
副理事長 上田 隆弘 （第一） 湯澤徹志（第五）
書 記 土綿 康宏 （鏡）
会 計 梅田 和広 （第六）

4 活動状況

4月 教育研究会中学校保健体育部会

【会 場】 第一中学校

【内容等】 研究組織作り 年間計画立案 等

8月 授業研究会内容検討会

【会 場】 第五中学校

【内容等】 八代教育研究会中学校保健体育部会の授業内容検討

9月 授業研究会指導案検討会

【会 場】 第五中学校

【内容等】 八代教育研究会中学校保健体育部会の指導案検討

11月 県中学校体育研究発表大会【阿蘇大会】

【会 場】 阿蘇市立一の宮中学校

【内容等】 公開授業，講演



動きを確認後、パターン練習



湯澤教諭によるゴールボール講習

1 2月 八代教育研究会中学校保健体育部会

【会 場】 第一中学校

【内容等】 研究授業「2年生 球技Ⅰ（ハンドボール）」

授業者 第一中学校 中満 雄介教諭

1月 八代教育研究会中学校保健体育部会（実技講習）

【会 場】 八代市立第五中学校

【内容等】 「ゴールボール」

講 師 第五中学校 湯澤 徹志教諭

年間反省と来年度の指向

5 研究の概要

主体的に運動に取り組んでいく生徒を育成していくために、八代中体研ではここ数年「豊かなかわり合い」に焦点を当てて研究に取り組んでいる。1 2月に行った研究授業においては、メタ認知を意識した学習シートや教具を活用した授業において、多くのアドバイスや声掛け等の関わり合いがみられた。

6 まとめ

第一中学校の中満教諭が行ったハンドボールの授業研究会では、生徒が主体的に運動に取り組んでいくための手立てについて活発な議論がなされた。

- 単元計画を工夫し、ゲームに向けて意欲的に活動する手立て
- 授業のめあてを達成するための工夫を学習カードや動画を活用して、課題練習に取り組む
- グループ学習を行い、ホワイトボードを使用しグループ内の声掛けやアドバイスを積極的に取り入れる

生徒の実態を把握しながら教師が適切な内容を組み立てていくことは当然のことだが、生徒同士のかかわり合いを活発にしていく手立てについて議論を深めていくことができた。また経験が豊富な先輩方からも多くのアドバイスをいただき、参加者全員の授業実践力向上につながった。

1月に行った実技研修会では、講師に八代市立第五中学校 湯澤徹志教諭が今年のパラリンピックを意識した研修を行った。

八代中体研では今後も授業研究会だけではなく、日頃の情報交換も密に行いながら、八代全体の中学生が主体的に運動に取り組み、なおかつ生涯にわたって豊かなスポーツライフを過ごしていくための実践力の育成につなげていきたい。